

<研究名称>

急性期病院の一病棟における「身体拘束を選択しない看護」の定着に向けた取り組みとその成果

<実施責任者及び実施担当者>

5階みなみ病棟 看護師 門脇 佳樹

<研究期間>

倫理委員会承認後～2026年7月31日まで

<研究の目的>

この研究は、入院中の患者をベッドなどに縛る「身体拘束」をできるだけ行わない看護を、病院の一つの病棟で継続的に実践できるようにした取り組みについて、その効果を調べるものである。研究結果により、身体拘束を一時的に減らすだけでなく、「拘束を選ばない看護」を病院や病棟の文化として定着させるための要因を明らかにする。

<実施内容（方法）>

2023年4月1日～2026年3月30日の間、5階みなみ病棟に入院し、身体拘束を実施した患者の電子カルテを確認し、患者の年齢、身体拘束の実施期間、身体拘束に必要な根拠となる記録（切迫性、非代替性、一時性）が行われているかを調査する。

<危険性（副作用）等>

特になし

<倫理上問題になると考えられる事項>

本調査は入院期間中の患者の身体拘束に関するデータを、電子カルテを用いて確認する後ろ向き研究であり、介入調査ではない。特に患者への侵襲的な負担は発生しない。個人情報の保護のためにデータ解析時には、個々の氏名や患者IDを使用せずに匿名化して解析を行う。

本研究は、看護師および看護助手個人を特定して評価することを目的としたものではない。分析に際しては個人が特定されない形でデータを取り扱い、結果は集計データとして扱う。得られたデータは、個人が特定される形での分析は行わず、本研究と看護師および看護助手の個人評価・業務評価には関連がない。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 5階みなみ病棟 看護師 門脇 佳樹

TEL : 0166-22-8111、FAX : 0166-24-4648